

2026年5月12日

報道関係者各位

日蓮宗 妙建山本立寺

広報担当：中島／伊藤

メール：contact@honryuji.jp

〒141-0022 東京都品川区東五反田 3-6-17

TEL：03-3441-4659

総務／人事／広報直通：090-3197-4659

お寺で働く“おてらびと”を一般募集 応募全国一位になったお寺の挑戦 ～筆耕などパート2名を募集 パートから経営企画社員に登用の実例も～

慶長2年（1597年）より続く日蓮宗寺院 妙建山本立寺（みょうけんざんほんりゅうじ）（品川区東五反田）は、「社会に開かれたお寺とは何か？」という問いに対して「お寺ではたらく」「雇用」という新たな切り口を世の中に提案し、令和8年度の採用活動を5月より実施いたします。

2024年12月に採用未経験から、採用サイト indeed+ にて
【PV数全国1位】【応募数全国1位】の2冠獲得しました。



内側から見た、お寺の“すっぴん”を知ってもらいたい。

お寺は非営利法人として、日々変化する社会の中で信徒や先人たちの想いを未来へとつなぐ努力を続けています。昨今は「お寺ばなれ」など、仏教に関わる文化の距離が広がる中、私たちは「布施のころ」にこそ希望があると信じています。それは金品ではなく、笑顔や気持ち、ふとした交流も立派なお布施です。共に悩み、共に考え、祈りの空間を支えてくださる仲間をお待ちしています。

令和の時代に入り、お寺では、人口減少、お寺離れ、墓じまい、無宗教、葬儀の形骸化という大きな逆境を迎えています。その逆境に立ち向かうために、私どもは進化しなければなりません。そのためには異なるバックグラウンドを持つ**異能**が必要です。

これまで、寺院の職員、スタッフは寺院所属の家族であったり、コネクションや紹介で働いていただくことが大半でした。スタッフも多くがお坊さんです。しかし、広く一般に向けて雇用の窓口を開放し、「**応募するみなさんが楽しく、やりがいをもって働ける職場、そういうお寺であればきっと私たちは人々からの支持を受け生き残っていけるはずだ**」「**社会にお寺のことを内側から理解できる“おてらびと”を大勢輩出したい**」と、採用担当である副住職は信念をもって挑戦しています。

実はお寺は関心が高いのかもしれない。寺離れとは、お寺のほうに離れていっているのかもしれない。これまでの採用活動を通じてそう考えなおすようになりました。

多様な働き方が可能な時代になり、前回の募集では大手広告代理店、放送局、誰もが知る大手メーカーの就業経験者より応募がありました。

空き時間にお寺で仕事、週末はお寺で仕事、育児、子育てからの社会復帰のファーストステップとしてお寺を選ぶ。そんな選択肢があっても良いのではないのでしょうか。

お寺ならではの切り口で採用された方には社会とのつながり、人々の役立つという感覚を養っていただきたいと思ひますし、全国のお寺が雇用の輪を広げたら大きな就労支援、経済への参画、社会貢献になり、社会インフラとして根付きます。その先がけになればと思ひます。

【採用活動予定期間】

■令和8年5月11日～ 求人応募開始 書類選考後、5月20日から順次適性試験（簡単な筆記テストと面接）を行います。

■ 募集職種 “おてらびと” No.1 および No.3

「おてらびと」とは、寺院の運営を支えるスタッフの総称です。

主に以下の業務を担当します。

1. 法要や行事に関する筆耕（卒塔婆・ご案内など）
2. 受付・接遇
3. 寺務作業（事務、清掃、環境整美など）
4. 行事サポート



■ 募集内容

募集人数：パート2名

主な業務：筆耕、寺務補助、環境整美

勤務形態：パート（正社員登用制度あり／登用実績あり）

勤務地：東京都品川区 本立寺

■採用現場の様子について取材可能です。（5月20日以降、採用選考開始）

詳細は本立寺採用専門サイトもご参照ください。<https://honryuji.jp/recruit/>

[本立寺 採用情報](#) ← 検索

【問い合わせ先】

妙建山本立寺 〒141-0022 東京都品川区東五反田 3-6-17

広報担当：中島・伊藤

電話：03-3441-4659

総務／人事／広報直通：090-3197-4659

本立寺採用専門サイト：<https://honryuji.jp/recruit/>

メール：contact@honryuji.jp